



落羽松

観音寺市立観音寺東小学校
平成24年度学校だより 第3号
2012年 6月25日

「まかぬ種は、生えぬ！」ということわざがあります。また、種をまくタイミングを失うと、その生命力も半減してしまい、満足な収穫は期待できないそうです。このことから、米や野菜を作るという仕事と教育という仕事は、非常によく似ている部分があることが分かります。反面、作物は毎年同じ作業を繰り返しますが、教育には繰り返しがききません。ある年の学習の一部が欠落すると、生涯そのことが欠落してしまうということが、作物と教育の大きな違いだと思います。

私たち教育現場では、年度当初に学校経営構想を立て、それを受けた各教科指導の年間計画や指導計画等を作成しますが、これは取りこぼしが絶対にならないようにするためです。この計画に不備があったり計画通りにできなかつたりすると、欠落部分ができて正常な人間教育ができなくなります。

ご家庭においても同じことが言えると思います。十人十色と言われるように、同じ親から生まれて同じように育てても同じ人間にはなりません。作物で言うならば、その年その時期に種をまき、その都度必要な肥料や水を与えたり除草したりすることが必要です。そのためには、やさしい思いやりと正しいものに毅然と立ち向かう態度で、種をまき続けることが必要です。特に小学校期では、学校と家庭が連携・協力し、様々な工夫と新しい取り組みによって「やさしさ」と「やる気」の種をまき続けることが不可欠です。

三世代交流ふれあい奉仕作業

東公民館区青少年育成会主催の「三世代交流ふれあい奉仕作業」が、6月3日（日）の早朝に行われました。各自治会の老人会の方々や家庭の日部会の方々約60名が参加され、果樹園や岩石園、北庭の除草・清掃活動など、約1時間半の作業をしていただきました。

雑草が生い茂った果樹園を、草刈り機を使って草刈りをしたり草を集めて運んだりするなど、手際よく作業をしてくださいました。また北庭や岩石園周辺では、細かなところまで目を向けて作業していただいたおかげで、学校がとてもきれいになりました。紙面ではありますが、改めて厚くお礼申し上げます。



第1回届け「声玉」！集会の開催



授業中大きな声で堂々と発言できる子を育てたい、どんな環境の中でも恥ずかしがらずに自己主張できる子に育てて欲しいという願いから、本校では、昨年度からすべての教育活動の中で「音声化」に取り組んでいます。その取り組みの一つとして、本年度は新たに“届け！声玉”集会”と名付けた音声化集会を開いています。5月25日（金）には、2年生が発表しました。全校生の前で堂々と合唱したり、音読したりしました。発表を聞いた後は「大きな声が出ていた」とか「声がそろっていた」など、声を合わせて一体感を感じ合うことのすばらしさに気づいた感想がたくさん発表されていました。次回は6月29日（金）に6年生が発表する予定です。

プールそうじからプール開きへ



5月28日(月)、夏の日差しが照りつける中、力を合わせてプール掃除をしました。それぞれの学年が役割を分担し、心を込めて磨きました。そして6月4日(月)、やや肌寒い日ではありましたが、待ちに待ったプール開きの行事を行いました。各学年の達成目標を発表し合った儀式の後に、児童の代表が模範泳法を紹介したり、学年毎に初泳ぎを楽しんだりしました。

今年も、例年通りの水泳記録会や大会が予定されています。夏の体力づくりとたくましい心づくりに向け、多く子どもたちが挑戦してくれることを願っています。



PTAが表彰されました

本校PTA活動の一つとして実施している「資源回収リサイクル運動」が、長年の功績が認められ、観音寺市長様から表彰されました。受賞をご報告いたしますとともに、今後ともご支援くださるようお願い申し上げます。受賞、おめでとうございます。

親子ふれあい活動

6月24日(日)、あいにく小雨の降る中でしたが、学級PTA主催の「親子ふれあい活動」が予定通り行われました。



<お菓子作り>



<絵手紙>



<マジック>



<寄せ植え>



<昔の遊び>



<つり>

どのコースの活動も、真剣な表情や笑顔で親子が楽しくふれあう姿がたくさん見られ、所期の目的を達成することができました。ご指導いただいた講師の先生並びにご協力くださった先生方、また学級PTA役員の皆様、本当にありがとうございました。